



小学校 3～6 年生向け



発行：袋井市立袋井図書館
〒437-0027 袋井市高尾町 19-1 ☎0538(42)5325

POST CARD 小学3年生～6年生のみなさんへ



もうすぐ楽しみな夏休みですね。みなさんは、夏休みにどんな事をしますか？

私は、読みたかった本をいっぱい読もうと思います。

私が読んだ本の中で、夏におすすめの魔女(まじょ)や妖怪(ようかい)が出てくる本を3冊紹介します！

他にもいろいろな本があるので、ぜひ図書館に来てくださいね。

7月・8月 図書館お休みの日

ふくろい図書館	毎週月曜日、7月22日、8月26日
月見分室	毎週木曜日、7月26日、8月23日
あさ羽図書館	毎週月曜日、7月27日、8月24日

図書館より

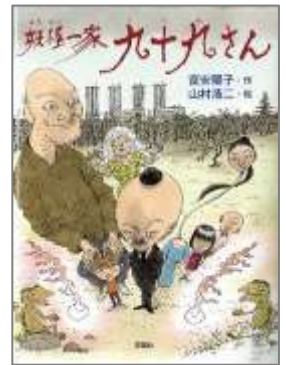


『小さい魔女』 オトフリート=プロイスラー／作 大塚 勇三／訳(学研)

昔々のお話です。127才の、小さい魔女がいました。127才といっても、魔女の中では、まだ新まいです。小さい魔女は、魔女のお祭りに入れてもらいたくて、「よい魔女」になると魔女のおかしらに約束します。そして、魔法を使って困っている人間を助けます。1年がすぎ、いよいよしけんの日になりました。ところが、そこで小さい魔女を待っていたのは？

『妖怪一家九十九さん』 富安 陽子／作 山村 浩二／絵(理論社)

九十九さん一家は、アダシノハラ団地の地下12階に住んでいる妖怪一家です。一家と言っても、実は血のつながっていない妖怪達が家族として暮らしています。お父さんはヌラリヒョン、お母さんはろくろっ首、見こし入道のおじいちゃんにやまんばのおばあちゃん、子どもは、サトリにアマノジャクに一つ目小ぞうです。さて、妖怪達は団地のルールを守って、人間達と仲良く暮らしていく事ができるでしょうか？



『妖怪調査ファイル』 宮本 幸枝／著(実業之日本社)

もしも、クラスの転校生が座敷わらしだったら？

座敷わらし、雪女、かっぱ、天ぐなど、妖怪たちの住んでいる場所、ようじゅつなどが書いてあります。妖怪達の伝説や、むかし話ものって、これを読めば、妖怪はかせになれるかも！

どんな仕事があるか調べてみよう!

まだ迷っている?

あこがれの
仕事は何??
将来、なりたい
職業や仕事について
調べてみませんか?



『大人は知らない
今ない仕事図鑑100』
澤井 智毅/監修(講談社)



『子ども手に職図鑑』
子供の科学と手に職図鑑
編集委員会/編集
(誠文堂新光社)

もう決まっている?



『パティシエに
なるには?』
永井 紀之/監修
(金の星社)



『ぼくは恐竜探検家!』
小林 快次/著
(講談社)



『しゅつどう!
しょうぼうたい』
鎌田 歩/作・絵
(金の星社)



『宇宙のがっこう』
JAXA 宇宙教育
センター/監修
(NHK 出版)

本場所が分からない時は、
図書館の人に聞いてね。

他にも色々な
仕事の本があるよ!

ストーリーテリングおはなし会

日時: 8月7日(日) 14:00~14:30

場所: ふくろい図書館 2かい しちょうかくしつ

おはなしをおぼえて、
みんなに話すよ!
ぜひ、聞きに来てね。



もう持ってる? 「ふくぶつつうちょう」!

銀行の通帳のようになりた本を、記録できる「ふくぶつつうちょう」。

図書館のカードを持っていれば、無料で作れます。図書館のカードをはじめて作るときは、住所・名前が確認出来るもの(マイナンバーカードや健康保険証など)を持って来てね。



図書館はフタが閉まる容器に入った飲み物の持ち込みはOKです。

熱中症にならないように、水とうを持ってきてね!!

